

タイトル「やさしい福岡をバリカタキッズが取材！～Vol.1 お出かけ編～『バリカタキッズと学ぼう！ユニバーサル都市・福岡』」

(バリカタキッズ)バリカタキッズと学ぼう！ユニバーサル都市・福岡！

(あまね・りょうと・あおい)こんにちは。私たちはユニバーサル都市・福岡 PR サポーターのバリカタキッズです。

(あまね)福岡市ではいろいろな人に配慮されたユニバーサルデザインにあふれた「みんながやさしい、みんなにやさしい」まちづくりを進めているんだって。

(あおい)今日はそんな「やさしい」場所を探しに行っていて、視聴者の皆さんに福岡市のいいところを知ってもらえればなと思います。

(りょうと)私たちバリカタキッズは小学生から中学生までの、男女5人グループなんですけど、今回は2チームに分かれて取材に行ってきます！

(あまね)はい。まずは、私、あまねとりょうととあおいで行ってきますよ。それでは、レッツ～

(あまね・りょうと・あおい)ゴ～！！！！

#### 場面転換

(りょうと)みなさん、ここはどこかわかりますか？

(あおい)ここは福岡市中央区の舞鶴公園です。

(あまね)福岡城跡といって元々お城があった場所だって！

(りょうと)へー！ほんとだ、なんかお城みたいな石垣が見える！

(あおい)確かに！

(福岡市・石橋)バリカタキッズのみんな、こんにちは！

(あまね・りょうと・あおい)こんにちは。

(福岡市・石橋)私は福岡市役所総務企画局企画調整部の石橋と言います。バリカタキッズのみんな、福岡市が進める「ユニバーサル都市・福岡」の PR サポーターになってくれてどうもありがとうございます！

(あまね・りょうと・あおい)ありがとうございます。

(福岡市・石橋)今日はみんなに見てもらいたいものがあるんだ。

(あおい)早速取材ですね。

(福岡市・石橋)うん。よし、じゃ行ってみよう。

(あまね・りょうと・あおい)それじゃあ、レッツ～ゴ～！

#### 場面転換

(福岡市・石橋)バリカタキッズのみんな、見てもらいたいものはこちらになります。

(あまね)石橋さん、このベンチのことですか。

(福岡市・石橋)そうです。一見、普通のベンチに見えますけど、皆さんの見覚えのあるものがどこにあります。さあ、どこでしょう？

(あまね)見覚えのあるもの？

(りょうと)あ！おさるのマーク！

(福岡市・石橋)そうですね。

(りょうと)なるほど～。

(福岡市・石橋)そうですね、こちら「ユニバーサル都市・福岡」のロゴマークで、みんなが胸に付けてくれている缶バッジにも付いているように、おさるのマークが目印になっています。

(福岡市・石橋)じゃあ、早速ですが、ここで「ユニバーサル都市・福岡クイズ」！この動画では、「ユニバーサル都市・福岡」に関するクイズを何個か出していきますけど、PR サポーターの皆さんなら、答えられるよね！

(あおい)うわ～、緊張します。

(あまね)ドキドキするね！

(福岡市・石橋)それでは問題です。このおさるのマークですけど、このおさるのマークに意味が3つ込められています。3つお答えください。

(あまね・りょうと・あおい)はい！はい！

(福岡市・石橋)早いな～！最初はりょうとくん！

(りょうと)一つずつでいいですか？

(福岡市・石橋)一つだけ。

(りょうと)このサルにした理由は、ユニバーサルの「サル」。

(福岡市・石橋)ユニバーサルの「サル」ね。正解！では順番にあまねちゃん。

(あまね)はい。私は、ここの「人」という漢字が入っているのは、「みんなにやさしい」とかそういう意味が込められた「人」だと思います。

(福岡市・石橋)正解！そうだね。ここの中に「人」っていう漢字と、アルファベットの i には、自分を意味する i という意味も込められているよ。最後、あおいちゃん。

(あおい)はい。私はこのサルの顔のところがハートになっているので、人を大切にしようっていう気持ちが込められていると思います。

(福岡市・石橋)すごい！みんな素晴らしいです！正解です！

(ナレーション)福岡市では、高齢者など誰もが気軽に外出しやすいまちを目指して、「おさるのベンチプロジェクト」として、バス停付近などへのベンチの設置を促進しています。

(りょうと)へ～そうなんですね！

(あおい)まだまだ知らないことがいっぱいあるね！。

(あまね)こんなベンチが福岡市のまちにたくさん広がるといいですよ！皆さんもこのおさるのマークを目印に、このプロジェクトのベンチを探してみてくださいね。

(りょうと)よ～し、それじゃあ次は、ぼくたちバリカタキッズの他のメンバーにバトンタッチ！

(あまね・りょうと・あおい)ジェイミー！ひめか！

## 場面転換

(ジェイミー)お～い！りょうと！あおい！あまね！

(ひめか)しっかり PR サポーター頑張った？

(ジェイミー)はい！ここからはジェイミーとひめかが、「ユニバーサル都市・福岡」の取材をします。

(ひめか)皆さん、この場所はすぐにわかりますよね？そうです。福岡市地下鉄の駅に来ています。

(ジェイミー)そして、今から天神駅と天神南駅を取材してきます。公共交通機関は、ユニバーサ

ルデザインがたーくさんつまっているんだって。  
(ひめか)楽しみだね。それじゃあ、レッツ～  
(ジェイミー・ひめか)ゴ～！！

## 場面転換

(ジェイミー・ひめか)こんにちは。  
(福岡市・石橋)ジェイミーくん、ひめかちゃん、こんにちは。みんなが普段利用しているこの地下鉄の中にも、いろいろな人たちの利用を想定して、ユニバーサルデザインが様々なところに採用されているんだよ。今日は福岡市交通局マーケティング推進室の入部さんに来てもらっていますので、いろいろと教えてもらいながら、ユニバーサルデザインを探していきましょう！  
(ジェイミー・ひめか)入部さん、こんにちは。  
(福岡市・入部)こんにちは。それじゃあ2人とも、この券売機に用いられているユニバーサルデザインを見つけていきましょう。いくつ見つけれられるかな？  
(ジェイミー)じゃあ、探してみよう。  
(ひめか)そうだね。  
(ジェイミー)あるかな。  
(ひめか)あ！これ中国語・韓国語・英語が書いてある。ジェイミー、英語を押してみて。  
(ジェイミー)うん。  
(ひめか)英語やん。しゃべってる。  
(ジェイミー)へーすごっ！  
(ひめか)すごいね。  
(ジェイミー)うん、他にもあるかな。  
(ひめか)あ！これ点字じゃない？触ってみたら。  
(ジェイミー)わ～すごい！  
(ひめか)これ目が不自由な方にも親切だね！  
(ジェイミー)うん、券売機だけでも、こんなにユニバーサルデザインが取り入れられてるんだね。  
(ひめか)まだまだ見つけられそうだね。  
(ジェイミー)うん。  
(福岡市・入部)そうだね。  
(ナレーション)ユニバーサルデザインとは、年齢や性別、国籍や障がいの有無などに関わらず、すべての人が自由に快適に利用でき行動できるような配慮を、あらゆる場面で行っていかうとする考え方です。

## 場面転換

(福岡市・石橋)2人とも、地下鉄のユニバーサルデザインの勉強できてるかな？  
(ジェイミー・ひめか)はい。  
(福岡市・石橋)よし！それじゃあ、後ろを見てください。こちら地下鉄の改札口です。それでは改札口に因んだ、「ユニバーサル都市・福岡」クイズ！  
(ジェイミー・ひめか)イエーイ！  
(福岡市・石橋)はい。ここ福岡市地下鉄の改札口は、あらかじめ幅広く設計されています。それ

はなぜでしょうか？

(ひめか)え？

(ジェイミー)なんでだろう？

(ひめか)ちょっと待って～。はい！

(福岡市・石橋)はい、ひめかちゃん。

(ひめか)ダンスを踊りながら！

(福岡市・石橋)ダンスはちょっと危ないからやめようか。

(ジェイミー)はい！

(福岡市・石橋)はい、ジェイミーくん。

(ジェイミー)準備運動をしながら！

(福岡市・石橋)準備運動もね、危ないからね。

(ひめか)よく考えよう！（ユニバーサルデザインの）7原則を思い出そう！

(ジェイミー)あっ！はい！

(福岡市・石橋)はい、ジェイミーくん。

(ジェイミー)ベビーカーや車いすを利用する人も入りやすいようにしている！

(福岡市・石橋)正解です。そうですね、今ジェイミーくんが答えてくれたように、車いすを利用する方や、ベビーカーを利用する方が通りやすいように、あらかじめ幅広く設定されています。

(ひめか)これなら、赤ちゃんを連れたパパさんやママさんも、スムーズに進むことができますね。

(福岡市・石橋)そうですね。

(ジェイミー)あっ！そうだ！ユニバーサルデザインの授業で習いました！あらかじめアクセスしやすいスペースや大きさを確保することが大切なんですよね。

(福岡市・石橋)そうですね。二人ともよく勉強してますね。

(福岡市・入部)それでは、今から車いすを利用する方の目線になって、地下鉄のユニバーサルデザインを見つけていきましょう。

(ジェイミー・ひめか)はい。

(ジェイミー)じゃあ、僕が乗ります。

(ひめか)じゃあ、押すね。

(ジェイミー)こんな感じなんだ。

(ひめか)スムーズで通りやすいね！

(ジェイミー)うん、スムーズ。

(福岡市・入部)こちら見てください。点字ブロックに切れ目がありますよね？これは車いすのタイヤが通りやすいように幅を空けてるんですよ。

(ひめか)へー！通ってみようか。通りやすい？

(ジェイミー)うん。通りやすい。

(福岡市・入部)エレベーターのボタンを見てみてください。こちらは車いすを利用の方でも押しやすいように低い位置に設置しています。

(ジェイミー)へー！便利だね！

(ひめか)ほんとだ、すごい。

場面転換

(福岡市・入部)次はこちらを見てください。これはホームドアとって、線路内への転落や電車への接触といった、万が一の事故の防止にも役立っているんですよ。

(ジェイミー)たしかにしっかりと守ってくれますね！

(ひめか)これなら、急に小さい子が近づいてきてしまっても、安全ですね！じゃあ次は、天神駅の方に行ってみましょう！

## 場面転換

(ジェイミー)さあ、天神駅の東口の方にやってきました。

(ひめか)交通機関を利用するときに、トイレを探すことってよくありますよね。特に、体の不自由な方や子連れの方などが、それを利用するとき、不便に感じられることが多いようです。

(福岡市・入部)そうですね。福岡市地下鉄ではすべての駅に「みんなのトイレ」を設置しており、様々な方が利用できるように整備しています。また、授乳室を兼ね備えている駅もあるので、授乳やおむつ替えといった急な場面においても、安心してご利用いただけるようになっています。

(ナレーション・ジェイミー)そのほかにも、ピクトグラムを用いた案内サインや、とっても大きな数字で書かれた出口案内など、誰でも一目でわかるような工夫がいっぱいでした！

(ナレーション・ひめか)車両には、優先席が設けられていて、乳幼児をお連れの方、妊娠している方、お年寄りの方、からだの不自由な方、内部障がい・内部疾患のある方、援助が必要な方が優先して、座席を利用できるようになっていました。

(ナレーション・ジェイミー)また、すべての編成に車いすベビーカー用優先スペースが設けられているんだって！

## 場面転換

(ジェイミー)皆さん、福岡市の地下鉄はいかがでしたか？

(ひめか)普段何気なく使っている地下鉄ですが、こんなにいっぱい“やさしい”配慮があったんですね！

(ジェイミー)お出かけする時は、探しながら乗ってみよう！

(ひめか)そうだね！あ！こんなところにもおさるのマークだ！

(ジェイミー)福岡市の“やさしい”ところには、このおさるのマークがあるんだね。

(ひめか)もっとこういう場所が増えるといいね！

(ジェイミー)それではまた次の場所へ行ってきました～す！

(ジェイミー・ひめか)バイバーイ！

動画制作：福岡市総務企画局企画調整部。事業の詳細については、概要欄をごらんください。